一般会計12月補正予算等の概要について (令和6年度一般会計補正予算第5号等)

■12月補正予算

(1) 概要

一般会計は、既定の歳入歳出予算の総額に28億8,728万4千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を318億973万6千円にするものです。

主な補正内容は、

- ① 市内の小中学校体育館にエアコンを導入するための補正
- ② 降ひょう(7/5)による被災者支援及び豪雨(9/15)による市道復旧のための補正
- ③ 合併特例事業債を財源とした地域振興基金を設置するための補正

となり、集約の結果、歳入と歳出に差額が生じたため、財政調整基金繰入金を2億1,105万6千円増額することで収支を調整しています。

特別会計では、主に、介護保険(保険事業勘定)特別会計の介護報酬の改定に伴う給付費の補正や人事院勧告等に伴う人件費の補正などにより、総額1億5,434万2千円を増額する補正予算となっています。

事業会計では、人事院勧告等に伴う人件費の補正などから、収入では2,288万1千円を 増額し、支出では66万2千円を減額する補正予算となっています。

(2) 主な歳入歳出補正予算(一般会計)

- ① 小中学校体育館にエアコンを導入するための補正
- ■小学校施設整備改修事業=2億7,458万8千円(教育総務課)
- ■中学校施設整備改修事業=1億6,278万5千円(教育総務課)
- →小中学校体育館にエアコンの早期導入を目指すため、設置に係る工事費等を増額 補正するものです。また、併せて予算を翌年度に繰り越すものです。

【対象学校】 小学校…笠懸小、笠懸東小、笠懸北小、笠懸西小、大間々北小 大間々南小、大間々東小 中学校…笠懸中、笠懸南中、大間々中

※大間々東中、あずま小中は既に設置済み

◇財源…小学校施設整備事業債(緊急防災・減災事業債)=2億7,450万円(財政課) (※充当率100%、交付税措置率70%)

> 中学校施設整備事業債(緊急防災・減災事業債)=1億6,270万円(財政課) (※充当率100%、交付税措置率70%)

こども未来基金繰入金=17万3千円(こども課)

② 降ひょうによる被災者支援及び豪雨による市道復旧のための補正

- ■農漁業災害対策特別措置補助事業=3,500万8千円(農林課)
- →7月5日に発生した降ひょうにより被災した農業者に対して、復旧支援事業補助金 を交付するため増額補正するものです。

【支援対象】 令和6年7月5日に降ひょう被害のあった農家のうち、復旧作業を 行う農家

【支援内容】 施設の復旧(被覆張替)

【支援金額】 災害復旧に係る自己負担額の30%を補助(県15%、市15%)

※補助率については、施設の性質・規模、建設からの経過年数、 農業共済の加入状況によって異なります。

◇財源・・・被災農業者向け復旧支援事業県補助金=1,750万円(農林課) ※補助率 県1/2

- ■道路橋梁災害復旧事業=500万円(建設課)
- →東町荻原(関守)地区において、9月15日の豪雨により、市道の路肩が崩落する 被害が発生しましたが、原状復旧するための設計業務が完了したことから、必要 な予算を増額補正するものです。
 - ◇財源···市道災害復旧事業費国庫負担金=333万5千円(建設課) ※補助率 国0.667 道路橋梁災害復旧事業債(災害復旧事業債)=160万円(財政課) (※充当率100%、交付税措置率95%)

③ 合併特例事業債を活用し基金を設置するための補正

- ■地域振興基金積立事業=21億1,650万円(財政課)
- →市民の連携強化又は地域振興を図る事業費の財源とするため、合併特例事業債を原 資とした地域振興基金を設置することから、基金積立金を増額補正するものです。
 - ◇財源…地域振興基金積立事業債(合併特例事業債)=20億1,060万円(財政課) (※充当率95%、交付税措置率70%)

④ その他の主な補正

- ■一般職人件費等(一般会計・特別会計・事業会計)=720万8千円(総務課)
- →人事院勧告及び異動等に伴い、職員人件費を増額補正するものです。
- ■子ども事業(補助)=2,567万8千円(市民課)
- →医療費助成について、これまでに当初の想定を超える医療費支払があり、今後の予算不足が見込まれるため増額補正するものです。
 - ◇財源・・・子ども医療費県補助金=1,283万9千円(市民課) ※補助率 県1/2
- ■西鹿田グリーンパーク整備事業=1億7,574万9千円(スポーツ振興課)
- →県が施工予定であった盛土造成工事等を公園整備工事と一体的に施工するため工事 費を増額補正するものです。
 - ◇財源・・・スポーツ施設整備事業委託金=1億円(スポーツ振興課) ※補助率 県10/10

体育施設管理事業債(合併特例事業債)=7,190万円(財政課) (※充当率95%、交付税措置率70%) 1. 一般会計 (単位: 千円)

	会訓	計区分		補正前	補正額	補正後	備	考
_	般	会	計	28, 922, 452	2, 887, 284	31, 809, 736		

2. 特別会計 (単位: 千円)

											(=	₽位:十Ⅰ	7)
			会計	十区分	ì			補正前	補正額	補正後	備	考	
太	陽	光		発	電	事	業	76, 025		76, 025			
鉄	道	経	営	対	策	事	業	40, 189		40, 189			
国 (民事	1	健業	月	₹ bj	保定	険)	5, 573, 048	16, 433	5, 589, 481			
国 (民 診	療	健	月 所		保 定	険)	105, 105	△ 2,312	102, 793			
後	期	高		齢	者	医	療	808, 896	128	809, 024			
介 (保	護 険	事	業	保勘	定	険)	4, 650, 523	131, 078	4, 781, 601			
戸	別	浄	,	化	槽	事	業	11, 963		11, 963			
農	業	集	落	排	水	事	業	110, 709		110, 709			
企	業	用	地	整	備	事	業	1,500		1,500			
富	弘	美		術	館	事	業	175, 428	16, 715	192, 143			
競		艇			事		業	165, 418, 384	△ 7,700	165, 410, 684			
合							計	176, 971, 770	154, 342	177, 126, 112			

3. 事業会計 (単位: 千円)

会計区分							補	正前	補正額	補正後	備考
簡	易	水		道	事	業	収入	197, 511	△ 4, 466	193, 045	
	200	八		坦	7	未	支出	217, 240	△ 4,853	212, 387	
公	共	下	水	道	事	業	収入	1, 904, 186	27, 347	1, 931, 533	
公共	六	I.	//\	坦		未	支出	2, 079, 274	4, 191	2, 083, 465	
Δ.						∌I.	収入	2, 101, 697	22, 881	2, 124, 578	
合					計	支出	2, 296, 514	△ 662	2, 295, 852		

■継続費補正

1. 一般会計

(変更)

(XX)																	
	款				ॉ			事業名	市业力		補正前		補正後				
	办					項		尹 耒石		総額	年度	年割額	総額	年度	年割額		
10	#4-	*	弗	7 1		+ / / -	古 声	 	ンパーク整備	1 051 700	令和6年度	925, 850		令和6年度	1, 101, 599		
10 教育質	百 貨	〔 貸	貨	質	質	質	1 1	杉)廷 1 4	E 1/₽	百 負	西鹿田グリーンパーク整備 事業	1,851,700	令和7年度	925, 850	2, 027, 449	令和7年度	925, 850

■繰越明許費

1. 一般会計

款			項				事業名	金額
6 農林水産業費	2	林		業		費	林業振興総務事業	23, 958
10 教 育 費	1	教	育	総	務	費	小学校施設整備改修事業	256, 900
10 教 育 費	1	教	育	総	務	費	中学校施設整備改修事業	152, 500